

**令和5年度**

# **堀船中学校の生活**

**《 生活目標 》**

**みんなが安心できる  
心温かい環境をつくる**

**《 行動目標 》**

- 何事にも、協力して取り組む
- 思いやりの心をもつ
- 自分から先にあいさつをする
- 時間やルール、マナーを守る
- しっかりと聴く

# 学校生活の確認事項

## 1. 登下校について

①登校時の出欠確認を8：25に行います。5分前行動を心がけましょう。

登下校は、正門または赤レンガ門を使用します。登下校に正門を使用する際には、校庭のはしを歩きましょう。なお、雨天時は正門ではなく、赤レンガ門を使用して登下校しましょう。

②様々な事情により、遅刻をして登校したときは、職員室に行き、登校連絡カードを受け取りましょう。

③原則として、徒歩で通学します。（自転車通学の禁止）

④帰りの学活・清掃終了後はすみやかに下校します。下校時刻以降、居残りをする必要が  
あるときは、担当の先生の許可を得ましょう。

部活動終了の最終時刻は18：00です。片付けも含め、18：15までに下校します。

放課後の部活動や委員会活動があるときは、荷物を活動場所に持っていき、教室に戻る  
ことのないようにしましょう。

部活動や委員会の活動後は、正門ではなく、赤レンガ門から下校します。

⑤最終下校時刻後は、校内には入りません。（機械警備のため）

⑥登下校時は歩道を通りましょう。また、登下校中に寄り道や買い食いはしません。

## 2. 届け出について

①様々な事情により、欠席や遅刻をするときは、8：10までに保護者から電話連絡して  
もらいましょう。学びポケットの出欠連絡システムで連絡することもできます。

②学割の証明書が必要なときは、学級担任に相談します。

③生徒手帳は、常に携帯します。紛失してしまった場合は、学級担任に報告し、再発行手  
続きを行いましょう。

### 3. 持ち物について

- ①学校生活上で必要のないものや、学校生活の妨げとなるものは、学校に持ってきません。（携帯電話、ゲーム類、漫画等 ※はさみ・カッターなど、刃物の持ち込み禁止）
- ②不要な金銭、飲食物（飴、ガム等）は持って来きません。  
（各種検定料など、金銭を持ってきた場合は、朝学活までに、担任に預けましょう。）
- ③生徒間で金銭の受け渡しはしません。（貸し借りや、物品の交換・売買の禁止）
- ④学校生活に必要な持ち物の管理は、自己責任とします。教科書等を学校に置いておく場合も同様です。
- ⑤学校生活に必要な持ち物には、すべて名前を書きましょう。持ち物の紛失に気付いたときは、すぐに学級担任に相談しましょう。

### 4. 授業について

- ①学習活動に集中します。私語は慎みましょう。
- ②始業チャイム前に着席し、授業開始までに学習の準備を整えます。
- ③授業の始め・終わりの挨拶は、椅子をしまって立ち、元気な声で挨拶します。
- ④忘れ物をしないよう、前日準備を心掛けましょう。忘れ物に気付いたときは、授業が始まる前に教科担当の先生に相談しましょう。
- ⑤様々な事情により、体育の授業を見学する必要があるときは、事前に保護者に記入してもらった生徒手帳を朝学活までに、担任に提出します。

### 5. 休み時間について

- ①トイレや水分補給、特別教室等への移動や更衣など、次の学習活動に必要な準備をしましょう。
- ②机上を整理し、次の授業に必要なものは、机の中にしまいましょう。
- ③昼休みは校庭で遊ぶこともできますが、校庭の状態によっては中止します。また、授業の準備の関係から昼休みの体育館使用はできません。学校施設管理上の理由から、校舎や体育館の裏、屋上では遊べません。
- ④昼休みにボールを使いたいときは、西昇降口で体育委員に生徒手帳を渡し、貸し出し手続きを行いましょう。また、昼休みにボールを使ったときは、5校時の予鈴チャイムまでに返却します。
- ⑤他クラスや他学年フロアに行くのは、部活動や委員会活動など、必要があるときにしましょう。

## 6.保健室の利用について

①体調不良や、ケガをして利用するときは、先生の許可を得ましょう。

また、利用時には「保健室利用カード」を使用します。

②ケガの処置や休養が終わり、教室に戻るときは、養護教諭が書いた「保健室利用カード」を教科担当の先生に提出します。

③特に体調不良等で保健室を利用した日は、休養に努めましょう。

## 7. 給食について

①給食の準備時間は、すみやかに配膳を終えることができるよう、給食当番に協力しましょう。

②衛生管理の面から、給食当番をするときは、給食用白衣を着用します。

③配膳後は、食事マナーを守り、自席を離れずに食べます。

④食べ物に感謝し、大切に食べましょう。

## 8. 校内生活について

①5分前行動を心がける。

②公共物等を破損したときは、すみやかに、担任に報告します。

③登下校時を含め、先生や来客の方に廊下などで会った時は、あいさつをしましょう。

④丁寧な言葉遣いを心がけましょう。特に、職員室に用事があるときは、礼儀を意識しましょう。（入室時「失礼します、〇年〇組の〇〇です。□□先生いらっしゃいますか。（お願いします）」、退室時「失礼しました」など。）

⑤廊下・階段では静かに歩きましょう。（走ったり、大声で騒いだりしない。）

⑥安全面を考えて、教室等の窓から身を乗り出したり、大声を出したりしないようにしましょう。

⑦校内で破損しているものを見つけたら、担任に報告しましょう。

## 9. 服装について

①標準服着用の目安		
	冬服（４・５月、１０月～３月）	夏服（５月～１０月）
共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紺の上着（ブレザー）</li> <li>・ワイシャツ（白・長袖）</li> <li>・ネクタイかリボン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイシャツ（白・半袖）</li> <li>・ネクタイかリボン（しなくても良い）</li> </ul>
Aタイプ	・グレーのスラックス	
Bタイプ	・チェックのスカート	

②標準服の着用の仕方（詳細）	
上着（ブレザー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前のボタン（大２つ）・袖のボタン（小２つずつ）を紛失したときは、付け直しましょう。（クローバー新井で購入できます。）</li> <li>・校章を付けましょう。無くしたときは購入しましょう。（６５０円）</li> <li>・式典では上着の着用を原則とします。</li> </ul>
ワイシャツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裾をズボンやスカートの外に出さないようにしましょう。</li> </ul>
ネクタイ リボン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典では着用を原則とします。</li> <li>・忘れたときは、担任に相談しましょう（貸出品を着用する）</li> </ul>
スカート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・膝が隠れる長さとしします。</li> </ul>
靴下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くるぶしがかくれる靴下を着用することが望ましい。</li> <li>・ロゴなどは、ワンポイントが望ましい。</li> </ul>
防寒具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防寒具として、コート・手袋・マフラー・ネックウォーマー・黒のタイツ・ストッキングなどを着用できます。</li> </ul>
通学用の靴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紐付き、またはマジックテープの<b>運動靴</b>が望ましい。</li> <li>・登下校の際に、靴のかかとを踏み潰さないようにしましょう。</li> </ul>
ベスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候や体調などを考え、通年で着用することができますが、夏用に白、冬用にグレーの着用をめやすとします。</li> </ul>

上履き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上履き、外履きの区別をつけましょう。</li> <li>・かかとを踏み潰さないようにしましょう。</li> <li>・上履きを忘れたときは、担任の先生に相談しましょう。 (貸し出し用上履きを履き、当日返却とします)</li> </ul>
カバン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校時は通学用カバンを使用します。</li> <li>・体育着や部活動の用具など、通学用カバンに入りきらないときは、別の袋などを併用しましょう。</li> </ul>
ジャージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツが裾から出ないように気を付け、ファスナーは締めましょう。</li> <li>・標準服の上に防寒着としてジャージは着用しません。</li> <li>・放課後の再登校や部活動のための登下校、休日や長期休業中の登下校についても標準服かジャージを着用しましょう。</li> </ul>

## 10. 頭髪について

- ①清潔に保つことを意識しましょう。髪が肩にかかる長さのときは、ゴムやピンでまとめましょう。
- ②以下の加工は禁止とします。
  - ア) ワックスやムース、ジェルのような整髪料を使って髪をととのえる。
  - イ) パーマなど、自分の髪を加工する。
  - ウ) 染色や脱色をする。
  - エ) 眉毛を剃る。
  - オ) 奇抜な髪形にする。
- ③身だしなみに留意して学校生活を過ごしましょう。